

# 福山市 青少年センターだより

2018年度 第2号

青少年センター  
広島県福山市西町1-1-1  
エフピコRiM 地下2階  
(青少年・女性活躍推進課内)  
TEL 084-928-1046  
FAX 084-927-9121  
seishounen-josei@city.fukuyama.hiroshima.jp

## 11月は「子供・若者育成支援強調月間」です！



内閣府では、毎年11月を「子供・若者育成支援強調月間」と定め、子供・若者育成支援に関する国民運動の一層の充実や定着を図ることを目的として、関係省庁、地方公共団体とともに、諸事業、諸活動を集中的に実施しています。

今年度も、福山市では講演会や街頭啓発活動などを集中的に実施し、子供・若者の健やかな育成をサポートしていきます。

### 福山市青少年育成員協議会 ブロック別研修会



福山市青少年育成員及び  
青少年の健全育成に関心がある  
方は、お近くの研修会にご参加  
ください。

#### 〇●〇 第1ブロック(東部・中央) 〇●〇

会場：ローズコム4階 大会議室

日時：11月6日(火) 19:00～(受付 18:30～)

内容：講演会 講師：福山市 保健福祉局 保健部 健康推進課 保健師  
演題：「ゲートキーパーの役割について」

#### 〇●〇 第2ブロック(西部) 〇●〇

会場：松永市民センター 市民ホール

日時：11月15日(木) 19:00～(受付 18:30～)

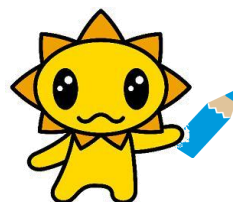
内容：講演会 講師：福山市 保健福祉局 保健部 健康推進課 保健師  
演題：「ゲートキーパーの役割について」

#### 〇●〇 第3ブロック(北部) 〇●〇

会場：北部市民センター 市民ホール

日時：11月13日(火) 19:30～(受付 19:00～)

内容：講演会 講師：福山市 保健福祉局 保健部 健康推進課 保健師  
演題：「命を守る！～ゲートキーパーの役割について～」

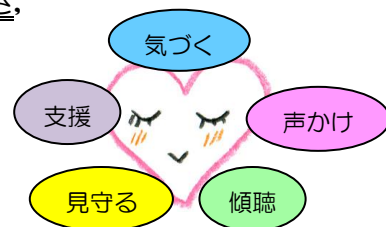


～昨年度の様子～

#### 「ゲートキーパー」とは・・・

若者の自殺が深刻化している現在、若者の大きな味方になる存在が「ゲートキーパー」です。

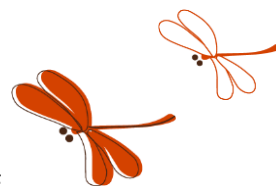
悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。



## 指導員の窓



福山市青少年センターの指導員として2年目になりました。他の指導員と一緒に、午前中は福山駅周辺、午後は大型商業施設やスクールサポーターが配置されている中学校の周辺を巡回しています。



約1年半の間ですが、様々な経験をさせていただきました。その中で、今回は、朝の福山駅等で行っている遅刻指導について感じていることを書きたいと思います。

駅で登校時間に遅れているような高校生に「おはようございます。」と声をかけると、びっくりして緊張し、顔が強張る生徒がいたり、面倒くさそうにこちらをちらっと見て無視して素通りしてしまう生徒もいます。でも、中には笑顔で明るく対応してくれる生徒もいて、気持ちのいい朝を感じる日も多いです。前述の2例は、最近不審者の問題も多く、『知らない人に声をかけられたらどうしたらいいのか』ということのを小さい頃から学んでいることの成果？なののでしょうか。それとも、今までの成育歴の中で知らない人から声をかけられた経験が少ないからなののでしょうか？ ということは逆に考えれば、大人が知らない子どもに声をかける（注意する）ことがあまりないということになるかと思えます。

また、寝坊などで遅刻した生徒に補導員手帳に学校名や名前を書いてもらうのですが、素直に書いてくれる生徒と、「書きたくない」「なんで書かにゃいけんのん？」と拒否する生徒もいます。書いてもらうのは、決して強制ではないのですが、あからさまに否定されると、こっちもあまりいい気分はしません。でも、考えてみたら、近年重要視されてきた個人情報保護の視点から考えると、案外、記名を拒否する生徒の方が自分の個人情報保護についての意識が高く、すぐ名前を書く生徒の方がそういう意識が低いのかもかもしれません。

このように考えてみると『補導とは、子どもたちにただ声かけをすることではなく、子どもたちの健やかな成長のために、補い導くものである』という、先輩指導員からの教えが理解できる気がします。今後も子どもたちの行為や現象面だけでその子どもを見るのではなく、『背景にある思いやしんどいことがこういった行為につながっている』という考え方を大切にしていきたいと思います。

先日駅で、「おはようございます。福山市の指導員です。今日学校へ行くのが遅いようですか？」と、ある女子高校生に声かけをした時、笑顔でこのような対応をしてくれた生徒がいました。「すみません、今病院に行ってきて、これから学校に行くところです。お手数をおかけして申し訳ありませんでした。」この子の周りには、きっと素晴らしい大人がたくさんいて、こんなおじさんにまで気配りできる高校生に育ったんだろうな、とその日の青空のような爽やかな気分になりました。（宇田）



## 編集後記

先日、帰宅中、横断歩道で車を一旦停止させ、小学生が渡るのを待っていると、渡り終わった小学生がこちらを向き、頭を下げ会釈をしました。その仕草がとてもうれしく感じ、こちらも会釈しました。何気ない仕草がとて大切なんだと実感し、私も普段から心がけるようにしたいと思いました。（長尾）

